

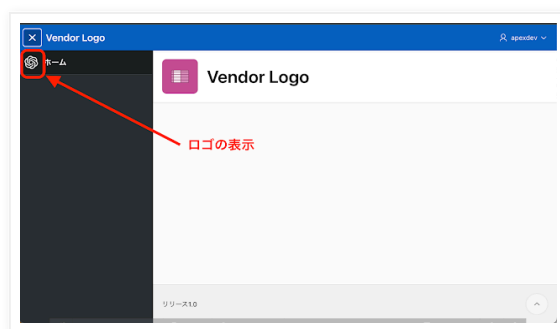
日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

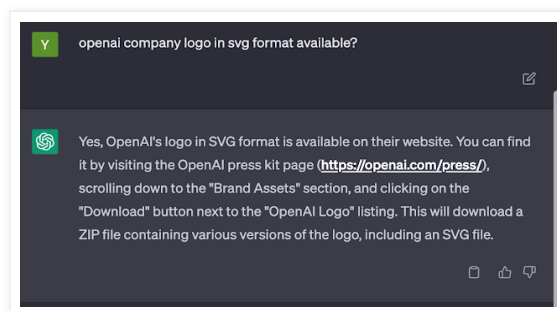
2023年5月14日 日曜日

SVGのロゴをメニューに表示する

SVGで提供されているロゴをメニューに表示してみます。今回はOpenAIのロゴを使用します。APEXで作ったアプリにChatGPTのAPIを呼び出す機能を加えたときに、役に立つかもしれません。



SVGのロゴのありかをOpenAIのChatGPT（GPT-3）に聞いてみました。

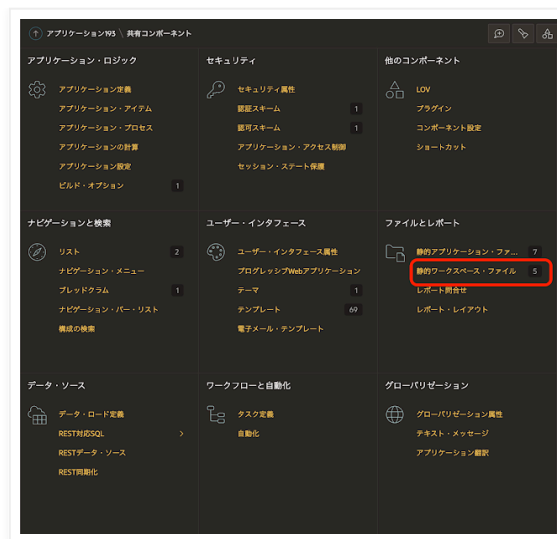


おそらく2021年までは回答の場所にあったのだと思いますが、現在は<https://openai.com/brand#logos>にありました。**Download logos**をクリックすると**openai-logos.zip**というファイルがダウンロードされます。

SVGのロゴは、**openai-logos.zip**を展開すると作成されるディレクトリ**SVGs**以下に、**openai-logomark.svg**（黒）、**openai-white-logomark.svg**（白）として含まれています。

```
SVGs % ls -l
total 40
-rw-r--r--@ 1 ***** staff 2946  4 11 06:44 openai-lockup.svg
-rw-r--r--@ 1 ***** staff 1735  4 11 06:45 openai-logomark.svg
-rw-r--r--@ 1 ***** staff 4141  4 11 06:46 openai-white-lockup.svg
-rw-r--r--@ 1 ***** staff 2414  4 11 06:47 openai-white-logomark.svg
SVGs %
```

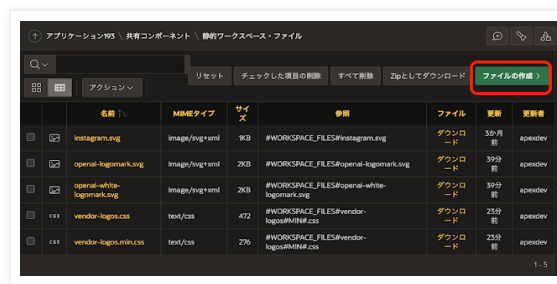
APEXアプリケーションの共有コンポーネントの静的ワークスペース・ファイルを開きます。



SVGのデータを使ってCSSクラスを作成するには、2通りの方法があります。

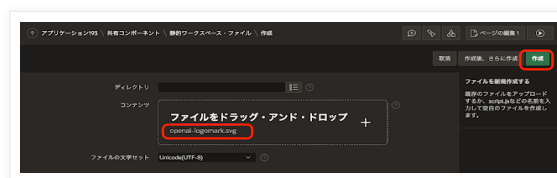
1. SVGファイルをアップロードし、CSSのクラス定義からファイルを参照する
2. SVGファイルの内容をBASE64でエンコード（Quoted Printableも可）してCSSクラスに埋め込む

ファイルをアップロードするには、**ファイルの作成**をクリックします。



コンテンツを指定するために**ファイルをドラッグ・アンド・ドロップ**をクリックして、ファイルを選択します。または、書いてある通り**ファイルをドラッグ・アンド・ドロップ**します。

作成をクリックすると、選択したファイルが**静的ワークスペース・ファイル**としてアップロードされます。

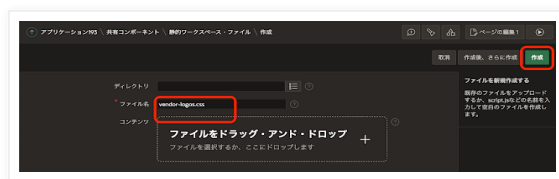


openai-logomark.svgと**openai-white-logomark.svg**をアップロードします。



アップロードしたSVGファイルを参照するCSSクラスを作成します。ファイルのアップロードと同様に、**ファイルの作成**をクリックします。

ファイル名は**vendor-logos.css**とします。コンテンツを選択せずに**作成**をクリックすると、ファイルが新規作成されます。



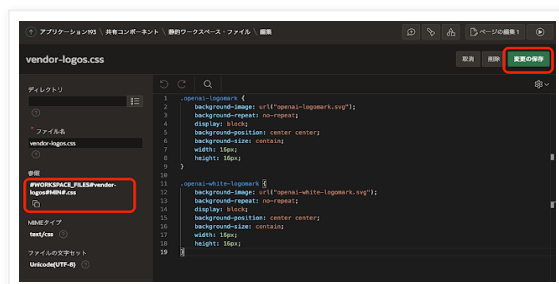
ファイルの内容として以下を記述します。ファイルの拡張子が**css**であれば、**変更の適用**時に自動的にミニファイされたCSSファイルも作成されます。**参照**はAPEXアプリケーションから、このCSSファイルの読み込むために使用します。あらかじめ、コピーしておきます。

```
.openai-logomark {
  background-image: url("openai-logomark.svg");
  background-repeat: no-repeat;
  display: block;
  background-position: center center;
  background-size: contain;
  width: 16px;
  height: 16px;
}

.openai-white-logomark {
  background-image: url("openai-white-logomark.svg");
  background-repeat: no-repeat;
  display: block;
  background-position: center center;
  background-size: contain;
  width: 16px;
  height: 16px;
}
```

vendor-logos.css hosted with ❤ by GitHub

[view raw](#)



CSSからSVGファイルを参照するのではなく、CSSファイルに埋め込むには**background-image**の指定を以下のように変更します。

background-image: url("data:image/svg+xml;base64,SVGファイルをBASE64でエンコードした内容");

メニューにロゴを表示するために、このCSSクラスをアプリケーションのすべてのページから参照可能にします。

静的ワークスペース・ファイルvendor-logos.cssの参照を、アプリケーション定義のユーザー・インターフェースのCSSのファイルURLに設定します。

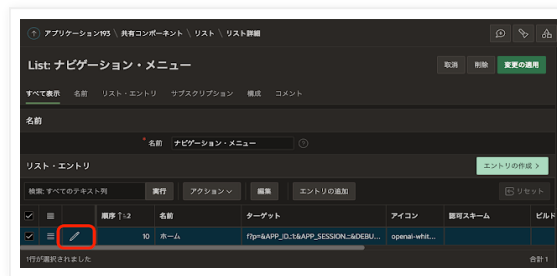


以上ですべてのページからOpenAIのロゴが参照できるようになりました。

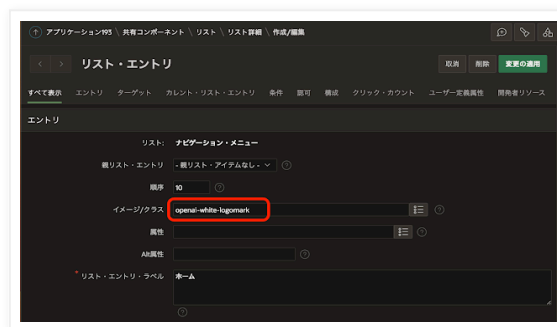
デフォルトで作成されるホーム・ページへのナビゲーションのアイコンを、OpenAIのアイコンに変更してみます。

共有コンポーネントのナビゲーション・メニューに含まれるナビゲーション・メニューを開きます。

リスト・エントリにホームがあるので、それを開きます。



イメージ/クラスをopenai-white-logomarkに変更します。



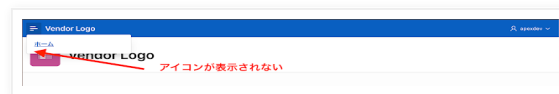
以上で記事の先頭の画像のように、OpenAIのロゴがメニューに表示されます。

これまでの例は、ユーザー・インターフェースのナビゲーション・メニューのリスト・テンプレートとしてSide Navigation Menuが選択されていました。

これをTop Navigation Mega Menuに変更します。



ナビゲーション・メニューをTop Navigation Mega Menuに変更すると、アイコンが表示されません。

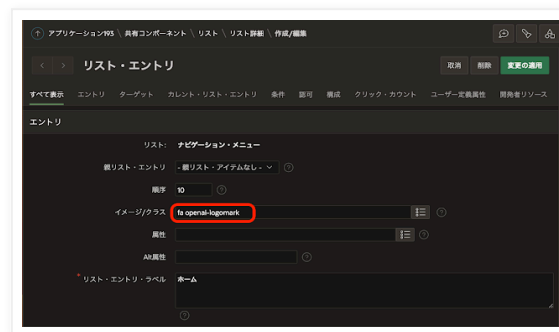


これには2つ理由があります。

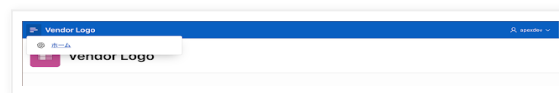
1. 背景色が白なのでopenai-white-logomarkの代わりにopenai-logomarkを使用する
2. クラスfaを追加で指定する

Side Navigation MenuとTop Navigation Mega Menuでテンプレート定義が異なるため、**Top Navigation Mega Menu**ではCSSのクラス指定に**fa**を追加する必要があります。

リスト・エントリのイメージ/クラスをfa openai-logomarkに変更します。



今度は、アイコンが表示されます。



APEXのアプリケーションには、アイコンを埋め込むことができる場所が多数あります。思ったように表示されない場合（特にアイコンとなるspan要素がHTMLに含まれているにもかかわらず）には、同様の対応が有効である可能性があります。

以上になります。

Oracle APEXのアプリケーション開発の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: 12:46

共有

◀

ホーム

▶

[ウェブ バージョンを表示](#)

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。
こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)

Powered by Blogger.